



生涯スポーツフェスタが開催

生涯スポーツフェスタ in まつうらが 12 月 6 日、市民運動公園や文化会館などで開催されました。

このイベントは、子どもから高齢者まで多くの人に参加しやすく楽しめるような、スポーツの機会を提供するもの。この日は、「生涯スポーツ教室」、「キッズスポーツ教室」などが開催されました。

市内出身の阪神タイガース平田勝男ファーム監督と同球団コーチによるキッズ野球教室には約 180 人の子どもや指導者などが参加し、バッティングフォームなど細かい指導に熱心に聞き入っていました。

また、キッズバレー教室では、市内外から小・中学生約 120 人が参加。聖和女子学院バレーボールクラブの阪口俊彦監督をはじめ部員 24 人からレシーブやアタックなどの指導を熱心に受けていました。



鷹島でマグロ養殖

双日ツナファーム鷹島(株) (土井倫行社長) の開所式が 12 月 4 日、鷹島町で行われました。

同社は、大手総合商社「双日(株) (東京) が直接出資して、マグロ養殖に新規参入する会社。鷹島近海の海水温や潮流などがマグロ養殖に適しており、鷹島肥前大橋 (仮称) が開通すれば流通にも有利などの理由から進出を決定しました。

同社では、阿翁浦港沖合に一辺 30 ㍎の 8 角形のいけす 6 基を設置し、2 年後までに 24 基に増設する予定。対馬近海で捕れたクロマグロの稚魚を養殖し、5 年後には 1 万匹約 360 トンの生産・出荷を見込んでいます。

青色回転灯でパトロール

青色回転灯装備車両集結式並びに合同パトロールが 12 月 4 日、志佐町内で行われました。

市役所ロビーで行われた出発式には、松浦地区少年補導員連絡協議会パトロール隊、青少年健全育成連絡協議会、松浦地区連合防犯協会各支部、市教育委員会など 9 団体の関係者約 30 人が集結。岩田廣文松浦警察署長が「青い色には心を落ち着かせる効果があり、青色回転灯を装備した車でパトロールを行うことは犯罪抑止に効果があります」と話しました。

式が終わると 25 台の青色回転灯装備車両に乗り込み、2 班にわかれて市内パトロールを行いました。



県大会代表者決まる

平成 20 年度松浦市高齢者スポーツ大会が 11 月 11 日から 12 月 2 日にかけて開催され、4 種目で熱戦を繰り広げました。

各種目の上位者は次の通りです (敬称略)。

※各種目の上位者は、5 月に諫早市で開催される第 6 回長崎県ねりんピック大会に松浦市代表として出場します。

【わのわリング】 11 月 11 日、市民運動公園

①星鹿 ②御厨 C ③親和 A ④大崎 A

【ゲートボール】 11 月 21 日、みなと公園

①高野 ②江口 B ③江口 A ③福島

—高齢者スポーツ大会—

【グラウンドゴルフ】 11 月 25 日、市民運動公園

①眞島鎮馬 (さわやか) ②白川清 (里不老会)
③前川和子 (福寿会) ④谷口純一 (親友会)

【ベタンク】 12 月 2 日、市民運動公園

①星鹿
②里 E
③今福 B
④親和 B



特産品「アールスメロン」を販売

松浦メロンまつりが12月7日、海のふるさと館で開催され、市の特産品のアールスメロンを販売しました。

今年のアールスメロンは、平年より低温が続き糖度上昇に適した環境により高糖度で、ネットの品質も上々の出来。同施設を訪れた市内外からの買い物客が立ち寄り、用意されたアールスメロンの新ブランド「爽潤果」などのメロン約200ケースは次々と売っていました。

また、新鮮なメロンを遠くの知人や親せきに送ろうと、会場に設けられた宅配コーナーに並ぶ人もいました。



人権講演会を開催

市民への人権啓発を目的とした人権講演会が12月7日、文化会館で開催されました。

講演会では、平戸人権擁護委員協議会の皆さんによる身近な問題を題材にした寸劇のあと、落語家の桂あやめさんが「女と男の笑いでコミュニケーション」と題して講演と落語を披露。男性ばかりの落語の世界に入ってから苦労話などの講演や嫁と姑問題などをテーマにしたユーモアいっぱいの落語などに、集まった約300人の観客からは笑いと拍手が送られていました。



また、人権週間（12月4日～10日）にちなんで松浦地区では3日、福島、鷹島地区では10日に入権啓発活動も行われました。

小中学生の書を展示

洗心書道松浦支部（近藤美和子（美舟）支部長）が12月2日から11日にかけて、小中学生作品展示会をきらきら21で開催しました。



9月に福岡県田川市で開催された洗心書道全国展の出品作品41点と、近藤支部長の県展出展作品、夫の寿一（寿陽）さんの県展入選作品なども展示され、会場に訪れた人は、力作ぞろいの作品に見入っていました。



ロータリークラブが不老山清掃

松浦ロータリークラブ（小田浩会長）が12月8日、不老山総合公園道路脇の除草作業などを行いました。

同クラブの社会奉仕委員会活動の一環で行われたもので、4月に行われる不老山花と光のフェスタに合わせて菜の花を咲かせ、市民の目を楽しめたいと道路脇の花壇周辺の除草作業を行いました。また、12月10日に会員などが集まり、種まきを行いました。

福島町きらきらフェスタ

福島町きらきらフェスタ（福鷹商工会青年部主催）が12月5日、福島ふれあい広場で開催され、華やかなイルミネーションで彩られました。

これは年末商戦を前に、地域住民が集まるイベントを行うことで商店街に活気を取り戻そうと企画されたものです。

昨年の2千球から大幅に増え1万8千球となったイルミネーションの電球は、同青年部やOBが約2週間かけて設置。地元のひかりヶ丘保育園園児による点灯式と合唱、福島町商業振興会による抽選会が行われたほか、平戸法人会福島支部から子どもたちにお菓子のクリスマスプレゼントが手渡されました。



大しめ縄張りで無病息災を祈願

笛吹地区に江戸時代から伝わる伝統行事で、笛吹神社の秋の例大祭の大しめ縄張りが12月6日、笛吹神社で行われました。

今年は、^{うじまふし}鳥渡馬伏地区の約30世帯の住民が新わらを持ち寄り、長さ約7^m、直径約60^{cm}、重さ約300^{kg}の大しめ縄を朝8時から約6時間かけて作り上げました。

完成した大しめ縄は、鳥居のそばの2本のマキの木の上に張られ、今年1年の豊作などへの感謝と、来年の無病息災・五穀豊穡が祈願されました。

